

塩沢の歴史と文化にふれる

■鈴木牧之記念館（雪の文化館）

鈴木牧之は著書『北越雪譜』『秋山記行』で知られる江戸時代の郷土の文人。館内には鈴木牧之の資料や『北越雪譜』の物語、雪国の生活・文化を伝える民具、越後上布の製作工程などを展示しています。

- 休館日 火曜日（祝日の場合は翌日）
- 入館料 大人500円・小中高生250円
- お問合せ 025-782-9860



■織の文化館・塩沢つむぎ記念館

塩沢つむぎの工房見学、機織体験、お土産など

- 休館日 年末年始（12/24～1/3 燻蒸・改装）
- 見学科 1階 展示販売場 無料
- 2階 織工房 大人400円・小人200円
- 手織り体験 実費
- お問合せ 025-782-4888



■雲洞庵（うんどうあん）

越後一の禅寺、日本一の庵寺

歩くだけで仏の功德があるといわれる参道の石畳は「雲洞庵の土踏んだか」といわれ、一度は訪れるべき越後の名刹として、広く全国に知られています。

- 拝観料 大人300円

■長恩寺（ちょうおんじ）

文人、鈴木牧之の菩提寺。新潟県指定天然記念物お葉つきイチョウも有名です。（推定樹齢400年）



■関興寺（かんこうじ）

関東管領上杉家ゆかりの寺

上杉景勝、景虎の家督争いの兵火で諸堂が消失した際、上杉家寄進の大般若經六百巻が味噌桶の中に埋められ難を逃れた。以来ご利益のある「関興寺の味噌なめたか」との言葉が生まれたと伝えられています。

- 拝観料 300円（小学生以下は無料）



■龍澤寺（りゅうたくじ）

■樺沢城跡（かはのざわじょうあと）

龍澤寺は上杉景勝の母 仙桃院ゆかりの禅寺です。仙桃院奉安の文殊菩薩、謙信公の朱印状、菊姫の護身用薙刀などが伝えられ、正面には戦国時代の山城、樺沢城跡があります。

- 拝観料 無料

■外山康雄 野の花館

野の花の水彩画ギャラリー

四季折々の山野草、木の実を描いた繊細な水彩画は、見る人を優しい気持ちにしてくれる、そんな花の水彩画ギャラリーです。

- 休館日 水曜日（祝日の場合は翌日）
- 入館料 400円（会員、小中高生は無料）
- お問合せ 025-783-7787



■塩沢宿の成り立ち

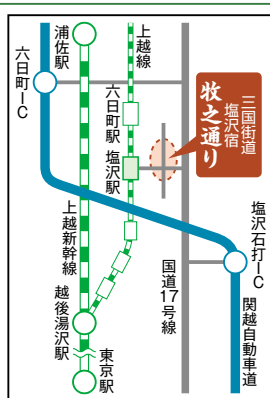
塩沢宿は、江戸と越後を結ぶ三国街道沿いの宿場町として栄え、特産品である越後上布（重要無形文化財・ユネスコ無形文化遺産）や塩沢紬（伝統工芸品）などの織物の産地として発展してきました。また、全国有数の豪雪地としても知られています。

現在の塩沢宿「牧之通り」は、「道路改良事業」を機に、「塩沢らしい街づくり」「孫子の時代にも誇れる街づくり」を目指し、地域住民が一体となり取組み、往時の宿場町、雪国特有の雁木の街並みが再現されました。（平成22年完成）



■牧之通り年間行事予定

- | | | |
|---|-------|-----------|
| 春 | 2月－4月 | ひな雪見かざり |
| | 4月－6月 | 武者人形かざり |
| | 5月 | 牧之茶会 |
| 夏 | 7月 | 七夕かざり |
| | 7月 | 住吉神社禮大祭 |
| 秋 | 10月 | 塩沢つむぎ語り |
| 冬 | 2月 | しおざわ雪譜まつり |



■アクセス

●車の場合

- ・新潟（関越道）－六日町IC－R17
－塩沢（六日町ICより 約10分）
- ・練馬IC（関越道）－塩沢石打IC－R17
－塩沢（塩沢石打ICより 約15分）

●JRの場合

- ・新潟駅（新幹線）－浦佐駅（上越線）
－塩沢駅（新潟より 約80分）
- ・東京駅（新幹線）－越後湯沢駅（上越線）
－塩沢駅（東京から 約110分）
- ・塩沢駅から牧之通りまで歩いて約5分

■連絡先

牧之通り組合（事務局：塩沢商工会／定休：土日祝）

“Bokushidori Assn.”, Minamiuonuma City, Niigata Pref.

949-6408 新潟県南魚沼市塩沢1112-32 TEL025-782-1206 / FAX025-782-4044

塩沢商工会HP <http://shiozawasho.jp>

一般社団法人 南魚沼市観光協会

949-6363 新潟県南魚沼市下一日市855 TEL025-783-3377 / FAX025-783-3388

HP <http://www.m-uonuma.jp/>



三國街道
新潟県南魚沼市
塩沢宿
牧之通り
“Bokushidori”, Shiozawa Exchange along Mikuni-Kaido Highway

平成23年度都市景観大賞受賞・2015アジア都市景観賞受賞

至六日町駅・長岡駅→

←至越後湯沢駅

←上越国際スキー場駅
(徒歩5分、龍澤寺)

塩沢駅

J R 上 越 線

新潟県南魚沼市 しおざわ

ぼく し

牧之通り

Bokushidori

ま・ち・あ・る・き

「牧之通り」の命名

豪雪地であるゆきぐにの様子を著し、江戸でベストセラーとなった『北越雪譜』の作者 鈴木牧之（塩沢宿出身）に由来しています。



全国有数の豪雪地塩沢は、江戸と越後を結ぶ三国街道の宿場町として栄え、織物の産地として発展してきました。平成22年、地域住民の取組みにより往時の宿場町と、雪国特有の雁木の街並みを再現し、全国から注目をあびています。

Shiozawa Area is famous for its heavy snow and wonderful textile. It was one of rest stops on the ancient highway between Tokyo and Niigata. In the year 2010 local citizens has reproduced its old street with buildings which is now attracts travelers from all over Japan.

以豪雪闻名的盐沢地区，古代曾是连接江戸（今东京）和越后（今新潟）的三国街道中的一个繁华驿站。这里也是著名的盐沢纺织业所在地。2010年，当地居民重建的雪国古代风格的雁木街道，引起了全国的瞩目。

(★: 飲食店 ●: 土産店 ●: 店舗)

(雲洞庵方面↓)